熊歯会報

Kumamoto Dental Association

熊本県歯科医師会



CONTENTS

•	巻頭言(監事 西野 隆一)	3
•	理事会報告 ·····	. 4
•	委員会報告 ·····	7
	(学術、センター・介護)	
•	笑顔ヘルCキャンペーン	10
	郡市会報告	11
	(荒尾市、熊本市、荒尾・玉名郡市)	

● リレー投稿⑳	15
会長予備選挙の公示	16
●新入会員	17
●会務報告	18

● お知らせ20

- 歯科医師の倫理綱領 -

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

- 一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。
- 一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者 のために社会的使命を果たすように努める。
- 一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上の ために努める。

公益社団法人 日本歯科医師会

表紙に寄せて

第21回 西里・フードパル熊本どんどや2019

どんどや(どんど焼き)とは竹や藁でやぐらを 組み、正月飾りやしめ縄、書き初めなどを各家庭 から持ち寄って、一か所に積みあげて燃やす日本 の伝統行事です。

熊本ではどんどやと言いますが、全国的にはど んど焼きと言うそうです。

火が点けられると、集まった人たちは1年の無 病息災などを願いながら、立ち上る炎と煙をいつ までも眺めていました。



(T. K)

H.31.2

「10年分の監査報告」



監事 西野隆一

「1月は行く。2月は逃げる。」の言葉通り、新年を迎えあっという間に1ヶ月が経過しました。年を取ると1年が短くなると言われますが、私が浦田執行部と関わってあっという間に10年が経過しようとしています。

私は、堤前会長の時から会計畑におりましたので会計の側から監事として本会の事業運営を見させて頂きました。その立場から、浦田執行部の10年を振り返ってみます。

その1 入会金の削減

県歯入会金を30万円から3万円に引き下げました。この事で、他郡市の入会金にも変化が生じ、新入会員の増加に繋がりました。

その2 各委員会の運営費の削減

H20年度は、約2046万円でしたが、H21年度からH29年度の平均で年間168万円を削減しております。9年間で1,512万円の支出を減らしたことになります。これは進路をはっきりと決めた執行部の方針に沿った各委員会の先生方の御努力の賜物です。

- その3 国や県からの委託事業や補助金の増加 この中で柱は
 - ① 医科歯科連携事業 (ガン診療と回復期)
 - ② 在宅医療の推進関連です。

H20年度が約800万円でしたが、H21年度からH29年度の9年間で合計1億6,873万円。年平均1,875万円となります。これは、時代を先取りした執行部の国や県への地道な働き掛けにより蒲島県知事や、自民党県議団の先生方に口腔と健康との関連性に深い御理解を頂いた事が、大きなポイントであったと思われます。

上記以外にも利用された先生方も多いと思いますが、在宅歯科診療器材整備費の補助として、9年間で8,563万円年平均951万円を頂くことができました。

また、熊本地震復旧復興に向けた中小企業グループ補助金の活用を、浦田会長と野田衆議院議員を中心とするチーム熊本の御努力で、歯科診療所にも適用できる様になった事です。本会を中心としたグループ全体で約9億円になりました。しかも、その際発生する手数料を義援金から支払うことで、さらに多くの会員がその恩恵に授かることができたことです。

さらに、まだ決定ではありませんが、本当に長年の懸案であった口腔保健センターの歯科 医師、歯科衛生士常勤化への県行政からの予算立ての可能性も高まってきています。

監事の立場として、以上の現執行部の実績は称讃に値する物と言えます。

これからの10年は、益々時代の変化が早くなって行くと思われます。また、物事の価値感も大きく変っていく可能性があります。

今後さらなる県民の健康寿命の延伸に向け、本会が今まで以上に、日本の先陣を切って突き進んで行くことを心より祈念いたしまして、巻頭言とさせて頂きます。



個人事業者の事業承継税制が創設

一第20回理事会一

12月26日(水)午後7時より県歯会館において、浦田会長他全役員出席のもと開催された。

開会:渡辺副会長
挨拶:浦田会長

いよいよ暮れも押し迫ってまいりました。 週末から冷え込みますので、お体にはお気を つけください。さて、日歯が8020運動30周年 記念事業の一環で製作した映画『笑顔の向こ うに』がモナコ国際映画祭でグランプリと助 演男優賞を受賞しました。映画は来年2月15 日に公開されますので、多くの方に観ていた だき、歯科医療の実情をご理解いただきたい と思います。それから、個人事業者の事業承 継税制が創設されたという良いニュースが入 りました。医療法人は事業承継の際に贈与税 や相続税が発生しませんが、来年1月1日よ り、一定条件の元に個人事業者も同様の措置 が講じられます。全国の個人事業主の割合は、 歯科が8割、医科が2割、調剤が1割ですの で、歯科が最も恩恵を受ける措置です。この 情報は会員の先生方に通知しますし、近所に 該当される先生がいらっしゃればご周知をお 願いいたします。今年は災害の多い年でした が、来年は「災い転じて福となす」となるよ う祈念いたします。最後まで慎重審議をよろ しくお願い申し上げます。

3. 議長選出:浦田会長

4. 議事録署名人:中嶋監事、西野監事

5. 平成30年度会務報告:

(自:11月26日~至:12月20日)

本会総務:理事会、常務理事会、8020運動

30周年記念式典・シンポジウム

学 術:学術・社保合同講演会

社会保険:社会保険委員会 地域保健:地域保健:地域保健委員会

広 報:『熊歯会報』1月号の編集・校正

学校歯科:全国学校歯科保健研究大会 医療対策:医療相談・苦情事例報告



センター・介護:多職種で取り組む食支援 アドバンスコース、介護者歯科 実技研修会

厚生·医療管理:厚生·医療管理委員会 総務·医療連携:回復期医科歯科病診連携 事業運営協議会

国 保:国保理事会

以上、各担当役員より報告がなされた。

6. 報告事項:

- 1. 退会会員
 - ・故中村矢一会員(終身/八代)82歳 平成30年11月30日ご逝去
- 2. 平成30年度在宅歯科診療器材整備事業 の申請結果

申請した会員は48人 (辞退者 5 人含む) であり、そのうち過去に補助金を受領し た会員は11人であった。現在、県へ申請 書を提出し選定中である。

3. 平成30年度会員表彰 (26人)・終身会 員に31年から移行 (26人)・80才以上の 終身会員 (4人)

表彰規程により、70才以上の会員で会員在籍年数が30年以上の26人に対して感謝状を授与する。なお、感謝状の授与は、平成31年3月23日(土)の臨時代議員会において行う。また、80才以上の終身会員に該当する会員4人が本会会費・負担金免除、日歯福祉共済保険料納付義務終了となる。

4. 会長予備選挙及び役員等の選挙の事前 通知・会長予備選挙の公示

1月の定期発送物に会長予備選挙及び 役員等選挙の事前通知を同封し、会報2 月号で会長予備選挙の公示を行うことを 報告した。

- 5. 中小企業グループで策定した復興事業 計画の実施状況調査に対する回答 調査に対する回答を報告した。
- 6. 熊本県知事・熊本市長への新年挨拶 年末年始のスケジュール、新年挨拶等 を報告した。
- 7. 職員採用試験結果

[採用]野口 泰生 本会 平成31年 1月7日付

8. 日本歯科医師会が製作した映画「笑顔の向こうに」の活用方法

日歯に著作権があり、二次利用が可能であることから、今後活用方法を検討する。

9. グループ補助金手続きに係る進捗状況の調査結果

調査に未回答の会員に対し再度依頼し、 回答率は85.6%、75.3%が補助金を交付 されたとの回答を得た。

10. 事業実施報告書

- ●「学術・社保合同講演会」(12月2日) 学術委員会
- ●10月末がん及び回復期の医科歯科連携 事業
- 11. 11月末会計現況
- 12. 個人事業者の事業承継税制の創設 個人事業主が事業承継を容易にするた め、土地や建物にかかる贈与税等の支払 いを猶予する事業承継税制が平成31年度 税制改正において創設されることを報告 した。

13. その他

• 会長報告

来年10月からの消費税増税分を初再 診料に上乗せする平成31年度の診療報 酬改定があること、国の働き方改革に 伴い2020年度から術後の管理など医師 の業務の一部を看護師にシフトするこ と、厚労省より提示された平成31年度 予算(案)歯科保健医療施策の概要、 について報告した。

●阿蘇中央病院 歯科口腔外科の開設 来年1月中に歯科口腔外科が開設さ れることに伴い、2月23日(土) に記 念講演会が開催される。

7. 連絡事項:

1. 1月行事予定

8. 承認事項:

1. 新入会員の承認〔承認〕 中村 修一郎 (熊本市/第1種)、 村山 真 (熊本市/第1種) 2人の入 会を承認した。

平成30年度入会状況(12月末累計) 第1種会員/21人 第2種会員/4人 第3種会員/26人 第4種会員/1医 療機関

2. 熊本県老人クラブ連合会主催者健康づくりリーダー等研修会への講師派遣依頼 [承認]

田上常務理事を講師として推薦することを承認した。

- 3. 関係機関・団体からの役員等の推薦依頼〔承認〕
 - ●熊本県における医療費の見通しに関する計画検討委員会委員/熊本県国保・ 高齢者医療課

椿 誠 常務理事 任期:平成30年11月 17日~平成32年9月30日

関係機関・団体への役員等の推薦を 承認した。

- 4. 共催 (チラシ同封) 及び後援名義の使 用依頼 [承認]
 - ○共催

〔継続〕●第7回熊本県歯科口腔外科研修会/熊本大学医学部附属病院歯科口腔外科

○後援

〔継続〕●日本医療マネジメント学会 第21回熊本支部学術集会/日本医療マ ネジメント学会

〔新規〕●「子育て支援フォーラムin熊本」/(公社)熊本県医師会

- ●地域共生社会の構築に向けた九州・沖縄研究大会/九州厚生局
- 噛むことからはじめる健康セミナー 「咀嚼でのばす健康寿命」/㈱NHK文 化センター
- 平成30年度「団体選手を中心としたアンチ・ドーピング教育・啓発事業」熊本県講習会/(公財)熊本県体育協会

平成30年度熊本県産前・産後母子支援 事業報告会・講演会/医療法人社団愛 育会福田病院

共催(チラシ同封)及び後援名義の 使用を承認した。

5. 歯科用製品等推薦申請(サンスター株式会社)〔承認〕

歯科用製品等の推薦を承認した。

9. 議題:

1. 八代市医師会健診検査センターから提示された平成31年度健康診断追加検査料金〔承認〕

健康診断追加検査料金について協議後 の料金を承認した。

2. 日本健康相談活動第15回学術集会に対する協賛又は広告の依頼〔承認〕

(熊本県立熊本高等学校からのお願い) 広告はせず協賛金1万円を支出することを承認した。

3. 平成31年度年間行事〔承認〕

特記事項

2019年6月3日(月) 第46回常務理事会 2019年6月6日(木) 第26回理事会 2019年6月15日(土) 定時代議員会、 第1回臨時理事会

2019年6月26日(水) 第1回常務理事会 2019年7月3日(水) 第2回理事会 2019年7月13日(土) 第1回臨時代議員 会

各郡市歯科医師会会長・専務理事連絡 協議会の開催期日

第1回 2019年9月28日(土) 午後4時 終了後 懇親会

第2回 2020年1月25日(土)午後4時 平成31年度年間行事について承認した。

4. 平成30年度第2回各郡市歯科医師会会 長・専務理事連絡協議会の報告及び協議 [承認]

報告及び協議について承認した。

5. 平成30年度第2回九地連協議会の提出 協議題〔承認〕

提出協議題があれば牛島専務理事まで 連絡することとした。

6. 平成30年度第28回中規模県歯科医師会連合会の提出協議題〔承認〕

提出協議題があれば牛島専務理事まで連絡することとした。

7. 終身会員条件変更〔承認〕

終身会員条件変更については、財務検討臨時委員会では1案で話を進めるとされたが、郡市歯会での説明会において出された意見を踏まえ、収入割会費を上げて若い会員にも平等に負担いただくことも視野に入れ、再度検討することを承認した。

8. 熊本県医師会「警察協力医部会」研修 会への講師派遣依頼〔承認〕

伊藤副会長を講師として推薦すること を承認した。

9. 平成31年度熊本県歯科医師会会費及び 負担金の賦課額・賦課率並びに徴収方法 (案)〔承認〕

会費及び負担金の賦課額・賦課率並び に徴収方法(案)を承認した。(前年度 より変更無し)

- 10. 平成30年度熊本県委託(補助)事業に 係る予算〔承認〕
 - ヘル歯ー元気8020支援事業予算明細書 (案)
 - 介護者歯科実技研修事業予算明細書 (案)
 - ●障がい児(者)口腔ケア事業予算明細書(案)

県委託(補助)事業に係る各予算明 細書(案)を承認した。

11. 日学歯主催「幼児・児童生徒における 口腔機能発達不全症に関する研修会」へ の対応〔承認〕

日学歯会員1人が参加することを承認 した。

12. 平成31年度九州各県医療管理担当者会 の開催期日〔承認〕

2019年10月5日(土) に開催することを承認し、九地連へ連絡する。

10. 協議事項:

1. その他

11. 監事講評:

中嶋監事より「介護保険関連の請求方法 に関する冊子を作成する予定があったかと 思うが進捗状況を確認してほしい。また、 社会保険委員会が予算を超過している要因 を説明してほしい。」との質問があった。

12. 閉会:小島副会長

(理事 竹下 憲治)

H.31.2



さまざまな議題で意見交換

一平成30年度九州各県学術担当者会一

学術

12月1日(土) 午後2時より、佐賀県歯会館にて平成30年度九州各県学術担当者会が開催された。北村泰之佐賀県歯医療管理学術委員長の司会の下、門司達也佐賀県歯専務理事の開会の挨拶、寺尾隆治佐賀県歯会長、寺田仁志日歯理事の挨拶の後、座長及び副座長が選出された。

最初に寺田理事より日歯報告で、本年度より改正された日歯生涯研修Eシステムの変更点の概要と総合歯科専門医制度導入への展望などについて説明された。

協議に入り

(1) 平成30年度各県学術関係事業計画並びに 予算

各県共に抱える、今後の予算規模の縮小への予測における緊縮財政の中、どの県においても工夫を凝らし、魅力的かつ有用な学術事業の企画を立てている事が感じられた。

(2) 各県提出議題

- 1) 各県での大学等との共同研究等への取り組み(長崎)
- 2)保険診療における施設基準の届け出に 必要な研修会の開催(長崎)
- 3) 会員・スタディーグループ発表会の運営(大分)
- 4) 患者啓発用ツールの事例(大分)
- 5) 自然災害時のための研修 (大分)
- 6) スリープスプリント(熊本)
- 7) 医科及び多職種と連携する研修会・講演会(宮崎)
- 8) スポーツチームのキャンプ地として選 ばれた際のサポート体制(宮崎)
- 9) 施設基準に対応した研修会(鹿児島)
- 10) 各県歯科医師会と医師もしくは薬剤師 との医療連携を踏まえた、合同講習会、 研修会の企画(沖縄)
- 11) Eシステムの利用促進(佐賀)



__ 多くの議題を話し合う

12) 各県における研修会等のライブ配信に よる(サテライト会場を設けた)実施状 況(佐賀)

以上12題について各県の回答並びに討議が 行われた。

(3) 日歯への質問・要望

- 1)最近の点数改正で施設基準による点数 加点で歯科医院の差別化が顕著になって きましたが、今回の改正で減点になる改 正もありましたが、日歯はどうお思いで しょうか?(長崎)
- 2) 産業歯科医、日糖協登録歯科医、スポー ツデンティストなどの活躍の場や、メリッ トを明確にしてほしい。(長崎)
- 3) 4月に保険改正が行われましたが、施 設基準の届出に必要とされる研修会は年々 多くなってきております。日歯として所 在地による不公平感が生じないような研 修会の開催方法について何か計画されて おられることがあるでしょうか?

このたびのEシステムの改編によるe-learningが導入されるとお聞きしました。 このe-learningを活用して、各施設基準 に関わる講習会の代わりにすることなど はできないでしょうか?(大分)

4) 4月から日歯生涯研修制度の見直しが 行われました。それとリンクした専門医 制の取り組みに関しての進捗状況につい

て教えていただきたい。(大分)

- 5) 歯科医師会という大きな規模を持った 組織を活かして、積極的に臨床研究の音 頭を取ってほしい。(大分)
- 6) 就業者の歯科受診率向上のために何か 働きかけをしてほしい。(大分)
- 7) 歯科衛生士・歯科技工士の不足が全国 的に問題になっている。日歯として何か 打開策を検討されているのかお聞きした い。(熊本)
- 8) 日歯生涯研修事業(宮崎)
- 9) 会員の差別化 (鹿児島)
- 10) 日歯生涯研修事業と専門医制度との関 係性(鹿児島)
- 11) 非会員の扱い (鹿児島)
- 12) 最近の医療界においては、周術期管理においても、ますます口腔ケアの必要性と重要性が取り上げられてきております。 医科においてもその重要性が注目され、 専門の医師、看護師、介護福祉士が台頭



質問に答える日歯の役員

- してきております。その領域において最もイニシアチブを握りリーダーシップをとっていかねばならないのは我々歯科医師である。日歯が、さらにどのようなビジョンでこの領域で摂食嚥下も含めて、どのように取り組んでいこうとしているのか(沖縄)
- 13) 我々の歯科医療においては、歯周炎や 顎骨骨髄炎、顎骨周囲炎、蜂窩織炎、唾 液腺炎、リンパ節炎等の疾患に、高い頻 度で遭遇いたします。ところが、そのよ うな炎症の状態の患者さんの白血球数や CPR等の血液動態を把握することは、医 学部や歯学部の大学付属病院歯科口腔外 科や病院歯科口腔外科においてはルーティ ンに行われていることでありますが、我々 GPが患者さんから採血を行い医科で行 われているような業者に委託して、血液 動態を把握して診療に生かして、かつ保 険請求することは可能でしょうか?(沖 縄)
- 14) スポーツデンティスト養成講習会の受講者数の枠を増やしていただきたい(佐賀)

以上14題の質問・要望に対し寺田理事より 懇切丁寧な回答がなされた。

4時間弱にわたって行われた本会議は、次期開催県の山下泰裕長崎県歯理事の挨拶、林田俊彦佐賀県歯常務理事の閉会の言葉で終了した。 (馬場 一英)

会報をもっと気軽に読んでいただけるよう、会員のための投稿コーナーのページを設けることとなりました。趣味はもちろん社会に対して思うこと、娯楽的な映画・本の紹介、紀行、何でも結構です。どしどしご投稿ください。ただし、本会に対するご意見やご要望などは、対外的な広報誌であることから掲載の対象とはいたしません。ご了承ください。ご意見やご要望は、「会長への手紙」にお願いいたします。

また、投稿の内容により掲載できない場合もありますことをご理解ください。

(広報委員会)

H.31.2



健康寿命の鍵は「フレイル・オーラルフレイル」予防

一第2回介護者歯科実技研修会一

センター・介護

12月21日(金) 午後7時30分より県歯会館 において、第2回介護者歯科実技研修会が開 催された。今回は老年学研究の第一線でご活 躍中の飯島勝矢東京大学高齢社会総合研究機 構教授をお招きして、『なぜ老いる?ならば 上手に老いるには -健康長寿 鍵は「フレ イル・オーラルフレイル」予防 - 』という演 題でご講演いただいた。今では広く浸透して きた「フレイル」という言葉だが、従来「虚 弱」という表現をされていたこの言葉を、メ タボリックシンドローム → メタボ、ロコモー ティブシンドローム → ロコモのように身近 な現象として認識させ、国や自治体、医療機 関、延いては市民にまで巻き込んでその対策 に取り組む活動にするための苦労話や、実際 に地域住民主体でフレイルチェックを定期的 に行いながら、その結果をビッグデータ化し、 エビデンスとして国に提示するという取り組 みの紹介があった。また、フレイルに該当し た場合には数年後の死亡率にも有意差を認め るデータが示され、フレイルを予防するため



興味深い話に聴き入る多数の参加者

には運動やリハビリのような身体活動にばかり注目されがちであるが、多くのデータを集積していくと、実は文化活動やボランティア・地域活動のような「人とのつながり」を維持していくことがフレイル予防、死亡率抑制効果があるという結論が出たという興味深い研究結果が示された。

年末金曜夜という時間帯にもかかわらず108 人の参加者があり、非常に有意義な研修会で あった。

(太田 宜彦)



熊歯会報 H.31, 2

笑顔ヘルCキャンペーン

天草

来場者1,000人超え

10月28日(日)午前10時から午後1時まで、 天草市民センター体育館において「笑顔ヘル Cキャンペーン(天草)」を、今年も「あま くさ福祉まつり」のブースとして開催した。

このイベントは歯の健康の重要性に関する 啓発と健康維持に必要な正しい知識の普及を 図ることを目的とし、11月8日の「いい歯の 日」に合わせて毎年開催している。毎年、1000 人を超える来場者がある。介護福祉関係の方々 との多職種連携の構築、在宅歯科診療の周知 の場としても重要なイベントとなっている。

今年も、歯科相談を中心に来場者に歯ブラ シのサンプル提供を実施した。

8020運動を知らない、かかりつけ歯科医院



歯科啓発を行う重要なイベント

が無い、定期的に歯科受診していない等の相 談も少なからず見受けられ、さらなる歯科啓 発の必要性を感じた。関係各団体の多大なる 協力により、歯科的健康の重要性が大いにア ピールできたイベントとなった。

(小田 哲也)

日本歯科医師会製作『笑顔の向こうに』が快挙第16回モナコ国際映画祭でグランプリ受賞

昨年、日本歯科医師会が製作した映画『笑顔の向こうに』が、第16回モナコ国際映画祭 (開催期間:12月3日(月)~5日(水)※現地時間)の最優秀作品賞(グランプリ)に当たる「エンジェルピースアワード」と助演男優賞(丹古母鬼馬二)の2部門を受賞し、ヨーロッパの地にて、日本の歯科医療の現場における若者たちの姿を描いた作品が高い評価を受けるという快挙を成し遂げました。

日本での上映は、2月15日(金)より全国のイオンシネマで公開されます。歯科医療の現場をテーマに、若者たちの成長を描いた心温まる青春感動ストーリーを皆さまお誘い合わせの上、是非劇場(イオンシネマ熊本)にてお楽しみください!

ムビチケHP (https://mvtk.ip/) にて前売券の購入もできます。





郡市会報告

荒尾市歯科医師会

常に万全を期すために

— 救急救命講習会&荒尾市総合防災訓練 —

11月9日(金) 午後7時30分より荒尾消防署 にて救急救命講習会が行われた。

これは荒尾市総合防災訓練参加のための事前講習も兼ねてほぼ毎年開催している。

今年も講師には荒尾市民病院救急救命科勤務の松園幸雅氏をお迎えして、救急救命処置に関する講演と消防署署員の指導を受けながらの実習を通じて、参加者全員が一つ一つの手順を再確認した。

その後、災害時トリアージに関するご講演も 頂き大規模事故、災害時の医療関係者のなすべ きことの知識を最新のものにした。

そして11月18日(日) 午前10時より荒尾市平 井小学校での荒尾市総合防災訓練に、本会から 2人の会員が参加した。



来年以降の訓練の充実を図るための反省会



消防署員を交えての実地訓練

今年は訓練会場が訓練内容別に3カ所に分かれたため、本会は医師会と長期経過避難所における被災者の健康相談を担う、という想定で約2時間救護所に待機し、その後、毎回患者役の有明高校看護科の学生と市職員とを交えて、来年以降の訓練の充実を図るため反省会も行われた。

ここ数年、東日本大震災、熊本地震、西日本 豪雨水害等頻度が増す大規模災害発生時に即座 にかつ的確に対応できるように実地訓練の継続 と参加した市民に被災時の歯科(口腔内の健康 維持)の重要性に関する啓蒙活動を行政側と密 に連絡し、これからも万全を期さなければなら ない。

(坂田 輝之)

お詫びと訂正

※熊歯会報1月号「年男・年女インタビュー」(P16) に掲載しました添島正和会員のタイトルに誤りがありました事を深くお詫びして訂正申し上げます。

歯科医は転職 (誤)

歯科医は天職(正)

熊本市歯科医師会

「口腔外科イノベーション~口腔外科疾患の奥深さをケースプレゼンテーションで解き明かす!~」

— 第 2 回学術講演会 —

11月24日(土) 県歯会館 3 F市会議室にて、第 2 回学術講演会が開催された。講師に熊本大学大学院生命科学研究部歯科口腔外科学分野中山秀樹教授をお招きし「口腔外科イノベーション ~口腔外科疾患の奥深さをケースプレゼンテーションで解き明かす!~」と題して講演いただいた。宮本格尚会長の開催の挨拶後、講演が始まった。

口腔外科において、3つのOS (Oral Surgeon 外科, Oral Scientist科学, Oral Specialist専門性)が求められ、口腔総合医としての視点が必要であり、隣接領域にわたる専門知識の習得、他科との問題点の共有、連携が重要であるという話から始まり、12症例を提示され、それぞれ丁寧に解説された。

・口腔乾燥症例

右下顎角部に食後の疼痛を訴え、パノラマX線では下顎角部近くに唾石を疑うような石灰化像を認める症例において、確定診断のためにCT、MRIが重要となり、また唾液腺疾患では、唾液腺シンチグラフィーによる唾液腺の機能検査が必要となる。

舌の萎縮を認める口腔乾燥を訴える疾患では、 鉄欠乏性貧血(赤い平らな舌)、シェーグレン 症候群(膠原病の一つで涙腺、大分泌線を攻撃 する)、ドライマウス、関節リウマチ、放射線 口腔乾燥症など疑い診断していかなければなら ない。シェーグレン症候群では、唾液分泌量の 低下(サクソンテスト、ガムテスト)唾液腺シ ンチグラムの集積、血液検査により確定する。

・血液疾患症例

一見、舌癌が疑われるような症例でも、注意 深く問診、全身も含めた視診を行うことが重要 である。この症例では問診より「頻繁に血豆が できる」、視診より「反対側の口角にも血豆を



12症例をそれぞれ丁寧に解説される中山教授

認める」「大腿部に皮下出血斑を認める」などから血液疾患も疑わなければならない。最終的には生検と血液検査が確定診断へつながる。この症例では血液検査より血小板の著しい減少を認め、血液内科にて突発性血小板減少性紫斑病(ITP)と診断された。このような血液疾患が疑われる症例では生検は血液検査後にしなければならない。口腔内に現れる症状は、全身の一部として貴重な情報源となり、常に全身を診る意識が大切である。

・骨吸収抑制薬関連顎骨壊死(ARONJ)症例 現在、緊急入院、緊急手術で最も多いケース

は、顎骨壊死の急性病変であり、炎症がかなり 強く周囲組織を急激に破壊するため、急性度が 高く、腫脹が大きく、また止血困難になりやす いため、全麻下での止血が必要となる場合が多 い。骨吸収抑制薬関連顎骨壊死(ARONJ)の 急性病変である。常に骨吸収抑制薬を投与され る背景を把握する必要がある。最近は、長期間 苦痛を伴うことを考えると、全麻下での外科的 処置の方が効果は大きい。そして、なぜ顎骨に 発症するのか?これは、成人の顎骨のリモデリ ングは他の骨の10倍早いためBP製剤の影響も 10倍となるためと言われている。抜歯したから 顎骨壊死になったとは考えていない。それ以前 にベースがある。 H.31.2

現在熊本大学病院では、休薬しない流れになっている。

· 急性白血病症例

高齢の男性で出血、血腫形成の症例を提示され、急性白血病において、重要なことは高齢者の予後は極めて厳しい。歯肉出血は急性白血病の臨床症状の場合がある。

急性白血病はDIC(全身の主として細小血管内に微小血栓が多発する重篤な病態)との併発によって出血傾向をきたす。

このケースでは、治療関連死の可能性が高いため治療ができず、2日後に急性白血病に伴う多臓器不全にて亡くなられた。通常と異なる歯肉出血を認めた場合、血液検査を行うことが重要。発熱、倦怠感などは白血病を示唆する症状なので細心の注意が必要である。

• 顎放線菌症症例

62歳女性 右側頬部の急激な腫れと開口障害を主訴とする症例では、急激な腫脹、X線より骨の広範囲な破壊像、CTより皮質骨の断裂を伴う広範囲な骨の破壊像、腫瘤形成、著名な肥大、MRIよりかなり大きな腫瘤を認める。このような症例では、血液検査は必須であり骨肉腫や血液性の特殊な疾患が疑われるが、生検を行い病理組織検査では悪性所見はなく、細菌学的検査で、放線菌症を認めた。

放線菌がからむと、癌と間違うような骨破壊を認める。これらのことから右側下顎骨顎放線菌症と診断され、切開排膿術及び抗菌化学療法にて治療を行う。これらのように総合診断が必要である。通常放線菌症は簡単な細菌検査では分かりにくく、病理をとって初めて分かることが多い。

· 縦隔炎症例

「抜歯後(重度歯周炎のため右下 7 を抜歯)の腫脹(抜歯後3日後より頸部)と疼痛」を主訴とした症例(CRP値55.05)では、嚥下困難、発熱を伴っており、気道閉塞による窒息を考え早急な口腔外科への搬送が必要となる。

また、この症例では、炎症が縦隔(食道、心臓、気道を包み込む部位)まで進行したため、

3 科合同の処置(耳鼻科による頸部切開による ドレナージを行い、呼吸器科による縦隔部のア プローチ)が必要となった。

今後高齢化社会が進むにつれ、薬物誤飲による口腔内や頸部の腫脹で来院する認知症高齢者が増加すると予測されるが、認知症患者との意思の疎通は難しいため、より慎重な診断と治療、中毒時の症状や対策についての知識が求められる

薬物誤飲が疑われる場合は、救急処置後、下部消化管に問題がないか早期の消化管検査や、薬物の同定のために唾液、尿、血液など採取が必要である。

• 血友病症例

81歳女性 APTT54.8秒 (基準値30~40秒)の 抜歯後の止血困難症例 (抜歯後9日間で5回出血→止血処置を繰り返す)では最終的に検査入院を行い、血液内科にて血友病と診断された。 通常血友病は先天性のため、本来患者自身は知っていないとおかしいが、後天性のため分からなかった。後天性血友病は自己免疫疾患や腫瘍などの基礎疾患が背景にあることが多く、100万に1人の発生頻度である。

・メトトレキセート関連リンパ増殖性疾患 (MTX-LPD) 症例

リウマチ患者において第1選択薬となるメトトレキセートにより発生するリンパ腫は、メトトレキセート関連リンパ増殖性疾患(MTX-LPD)と言われ、40~50%が節外性で、頭頸部では歯肉、舌、口底部に認められる。左下歯肉部の疼痛を主訴とした骨破壊を伴い悪性が疑われる症例でも、休薬すると症状は改善する。このように内服薬による疾患は多く、今までに見たことのないことが起こるということを認識しなければならない。

・慢性再発性アフタ性口内炎症例

アフタ形成を繰り返す症例では、ベーチェット病(全身の諸臓器に急性の炎症を繰り返す原因不明の難治性炎症疾患)を考えなければならない。

ここで問題になるのは、アフタがあっても、

ベーチェット病の診断がつかず、後から遅れて 診断が確定することがある。慢性再発性アフタ の患者は、常にベーチェット病のリスクを抱え ていることを理解しておかなければならない。

また、症例の他にも、最新の心肺蘇生CPRの考え方は、今まで言われていたABCから「とりあえずC (胸骨圧迫120/分) だけ覚えておけばいい」とシンプルな形になってきていることや、心筋梗塞では、常に胸が痛いとは限らず、口腔領域にも痛みを生じる(心臓30cm以内、歯、肩、胸、胃、背中)場合があり、痛みの質的違いを心臓由来→圧迫感・灼熱感・窒息感 歯由来→疼く様な・拍動性と話された。

また、仰向けでシャンプーを受ける際、椎骨動脈が圧迫され、めまい、吐き気、手足のしびれ、頭痛などを起こす美容院卒中症候群の話か

ら、椎骨動脈は影響を受けやすいため、歯科処 置の姿勢でも起こる可能性があることも知って おかなければならない。

今後、多くの疾患を持ち、症状も複雑になる 高齢化社会の中では、予想外の様々なことが起 こり得るということを常に頭に入れて、いろん な知識や情報を得ていくことが必要不可欠であ ると最新医療も含めて話された。

私たち歯科医師は多くの患者を日々診でいるが、確定診断はできなくても、様々な疾患の可能性、常に起こり得る病態とリスクを理解し、迅速に口腔外科への搬送も考慮した最適な対応が求められることを痛感させられた。「患者の命を守る」大変有意義な講演会であった。

(清水 幹広)

荒尾・玉名郡市歯科医師会

役員相互の親睦をはかる

12月14日(金) 午後7時30分より玉名市の料亭「山路」にて合同役員連絡協議会が開催された。この会は毎年年末に荒歯会、玉歯会の役員が集まり会務や事業活動などの意見交換を行い、互いの親睦を深める役割を果たしている。

大林玉歯会専務の司会にて、まず高崎玉歯会会長、田中荒歯会会長の挨拶があり、有明地区の医科歯科連携において、医師側が口腔内の重要性を認識して、連携に対する意識が高くなっている事。又我々歯科医師も意識を高く持ち、それに応えられるようにしていく事が重要であると述べられた後協議に入った。

協議題

- (1) 本会備品のポータブルユニット、レントゲンの使用状況(玉名)
- (2) 荒玉学術講演会(荒尾)
- (3) 休日診療(荒尾)
- (4) 糖尿病連携(荒尾)

一 荒玉合同役員連絡協議会 —



4 つの議題について意見交換を行う

以上の協議題について話し合われた。

白熱した会議終了後、馬場荒歯会副会長の乾 杯の発声で懇親会はスタートした。

おいしい料理にお酒で会話も弾み、役員相互 の親睦を深め、最後に犬束副会長の締めの挨拶 で会はお開きとなった。

(永廣 有伸)

H.31.2 熊歯会報



開業10年目を向かえて

熊本市 岡村 俊之

平成20年10月に熊本市で開業し、今年の10 月で10年目になります。

開業前から開業後(今現在)も、多くの先 生方にお世話になりました。この場を借りて、 感謝申し上げます。

話は変わりますが、私のクリニックでは年1回、10月前後にスタッフと旅行に行きます。

去年11月のディーでははから、前のでははなり、1月のでは、遅っ、1月のでは、近にはなり、1月のでは、近にはなり、1月のでは、1月の



一緒にミッキーを見ながら楽しい時間を過ご しました。最終日は私1人、品川のセミナー



にしのはで東人行れんで席がタズぶに探人れみでがまると、楽たし、楽たのは、楽たのは、楽たのでは、楽ないのは、楽ないのは、楽ないのは、

今年は9 月14日から



16日までの台湾旅行でした。始発の新幹線で 熊本から博多に行き、福岡空港から台湾の桃 園空港に到着しました。台湾では日本語ペラ ペラの周さん(台湾で日本語教師)に通訳を して頂き、チャータータクシーで色々な観光 地を回りました。千と千尋の仇分、猫がいっ ぱいの猫村、スタッフの大好きなスイーツの 宮原眼科、夜は夜市、最終日はみんなで北京 ダック。贅沢三昧の旅行でした。

年々クリニックの旅行がパワーアップして、 来年の旅行が心配ですが、みんなが楽しそう にしている姿や、美味しそうに食事をしてい る姿をみると、心が癒され、また来年の旅行 が楽しみになります。

私は、佐藤邦彦会員からのリレーでした。 職場は近所ですが、昼休みなどに挨拶する程 度でした。今年、福岡のセミナーでたまたま 一緒になり、そのことで2人の仲が良くなり、 紹介して頂けたと思います。

次に私がリレー (紹介) するのは、大学の部活 (バスケ部) の後輩、中川真樹先生です。彼は、私以上にユーモアあふれる素晴らしい話をしてくれることを期待しながら、リレーしたいと思います。

では中川真樹大先生 (笑)、宜しくお願いします。

平成31年2月5日

選挙権者 各位 被選挙権者 各位

熊本県歯科医師会会長 浦田 健二

会長予備選挙の公示

役員の任期満了に伴い、平成31年6月15日から平成33年6月開催の定時代議員会終結時までの 理事を選任するには、選任後の理事会において代表理事となるべき会長候補者を会員の意思で予 め決定しなければならない。

このため、会長予備選挙規則第10条により会長予備選挙を次の通り公示する。

- 1. 定数 会長候補者 1名
- 2. 選挙権者又は被選挙権者となる資格

選挙権者となる資格 平成31年1月22日(火) までに正会員となった者 被選挙権者となる資格 選挙日において正会員として2年以上在籍した者

3. 届出に必要な書類

会長予備選挙規則、会長予備選挙及び役員等選挙実施要領に規定する書類が必要。

4. 選挙の方法

正会員による選挙として、会長予備選挙規則、会長予備選挙及び役員等選挙実施要領に基づき行う。

- (1) 届出用紙の配布
 - ①配布期間 自 平成31年2月20日(水) 至 平成31年2月28日(木) ※ただし、土日祭日は除く。
 - ②配布時間 午前8時30分から午後5時まで
 - ③配布場所 熊本県歯科医師会館
- (2) 立候補の届出
 - ①届出期間 自 平成31年3月1日(金) 至 平成31年3月8日(金) ※ただし、土日祭日は除く。
 - ②届出時間 午前8時30分から午後5時まで
 - ③届出先 選挙管理委員会
- (3) 投票の期日及び方法

本会所定投票用紙による郵送投票

- ·投票用紙発送日 平成31年3月14日(木)
- ・投票締切 平成31年3月23日(土)午後2時到着分まで
- ※郵送投票の有効・無効
- ・締切日時までに中央郵便局到着分を有効投票とする。
- ・投票締切日の午後2時以降に中央郵便局に到着した投票用紙は無効投票とする。
- ※立候補届出期間の終了日時である平成31年3月8日(金)午後5時を過ぎた時点において、候補者が定数(1名)のときは、郵送投票は行わない。
- (4) 立候補者の辞退期限

平成31年3月13日(水)午後5時まで

- (5) 立会演説会 (※複数の候補者の届出がある場合に実施)
 - ・日時 平成31年3月17日(日)午前11時から
 - ・場所 熊本県歯科医師会館4階ホール
- (6) 開票
 - ・日時 平成31年3月23日(土)午後3時から ※ただし状況により開票の時間は若干前後することがある。
 - ·場所 熊本県歯科医師会館
- (7) 開票立会い

各候補者が届出した開票立会人による。

(8) 当選者

会長予備選挙の当選者は、有効投票の多数を得た候補者とする。なお、候補者が定数 (1名)のときは郵送投票を行わないで、その候補者を当選とする。 H.31.2 熊歯会報



- ①今もっとも関心のあることを教えてください。
- ②自分が希望する歯科診療とはどのようなものだとお考えですか。
- ③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
- ④今後の抱負は何ですか。

第1種会員



伊藤 和之 (イトウ カズユキ)

熊本市南区近見1-13-5

伊藤歯科医院

- ①少しでも健康な口の中を維持していく事が、 少しでも長生きできるような身体づくりに まで関係してくる事。
- ②予防治療からホワイトニングなどの審美治療や御高齢の方の義歯の相談まで幅広い患者さん層に対応していく事。
- ③父である先代の院長とともに、広い世代に おける長期による治療の経過、またそれに 対する治療をしていく事が出来ます。
- ④自分が生まれ育ったこの土地でより多くの 患者さんや人と治療だけでなく多くの事に 携わっていけるようにしていきたいと思い ます。



村山 真 (ムラヤマ シン)

合志市竹迫2290-1

合志アンビー歯科・矯正歯科

- ①患者さんが安心して通える歯科医院づくり。
- ②ご家族全員で安心して通える診療。
- ③小さいお子さんと一緒に入れる広い診察室。
- ④多くの方に来院していただけるように頑張る。



中村 修一郎 (ナカムラ シュウイチロウ)

熊本市中央区京町本丁10-13

京町歯科クリニック

- ①税金一般、スタッフ採用。
- ②地域に密着したきめの細かい歯科診療ができればいいと思います。
- ③一人一人に合った歯科医療サービスを提供 する事
- ④体調に気をつけながらがんばりたいと思います。













自 平成30年11月26日 至 平成30年12月20日

所	管	日付	摘要	出務者
		11月26日	故冨屋栄祐会員(下益城郡)告別式弔辞奉呈(宇城市)	渡辺副会長
	[27日	九州地方社会保険医療協議会熊本部会 (九州厚生局熊本事務所)	椿常務理事
		27日	月次監査 H30. 10月末会計状況監査	中嶋・西野監事
		28日	第19回理事会 [承認事項] (1) 新入会員の承認(2)名義後接使用依頼 [議 題] (1) 第12回熊本県医療・保健・福祉連携学会の賛助金 (2) 平成31年度総務の事業計画(案) (3) 日精31年度各委員会事業計画並びに子算(案) ほか	浦田会長他永松理事を除く全役員
	l	29日	八代歯会会員研修会 (八代歯会口腔保健センター)	渡辺・伊藤副会長、牛島専務理事
		30日	人事考課打合せ	牛島専務理事、八木常務理事
	l	12月1日	新樹会望年会 (ホテル日航熊本)	渡辺副会長
		2 日	第64回県三師会親善剣道大会(熊本公徳会武道場)	渡辺副会長
		3 日	故中村矢一会員 (八代) 告別式弔辞奉呈 (八代市)	浦田会長
		4 日	事務局事務員採用試験	牛島専務理事、八木常務理事
			サンスターとの打合せ	浦田会長、渡辺副会長、牛島専務理事
		5 日	第34回常務理事会 (1)新入会員の承認 (2)熊本県老人クラブ連合会主催者健康づくりリーダー等研修会への講師派遣依頼 (3)平成31年度年間行事 ほか	浦田会長他常務理事以上全役員
	ļ	7 日	荒尾市歯会会員研修会 (荒尾市中央公民館)	牛島専務理事
総	務		日歯災害歯科保健医療体制研修会(1日目)(日歯会館)	宇治理事
		8日	「九州」「中国・四国」地区役員連絡協議会(JRホテルクレメント高松) 九州歯科大学県同窓会忘年会(アークホテル熊本城前)	浦田会長、伊藤副会長、牛島専務理 事、八木常務理事、澤田事務局長 渡辺副会長
			現児島大学歯学部県支部忘年会(熊本市)	
	ļ	9 日	日南災害歯科保健医療体制研修会(2日目)(日歯会館)	宇治理事
		10日	職員冬期手当支給式	浦田会長、牛島専務理事
		1011	第5回選挙管理委員会	(相田公及、下两等物理事
		10日	(1) 会長予備選挙(立会演説会)・役員等選挙の事前通知文書(2) 会長予備選挙の公示 (3) 会長予備選挙の立候補届出用紙 ほか	山口委員長他全委員
			第806回支払基金幹事会(支払基金) 都道府県事務長事務連絡会(日歯会館)	浦田会長 澤田事務局長
		12日	在宅歯科医療連携室整備事業打合せ (1)連携室HP掲載画像(2)今後の連携室の在り方と各郡市との関わり方	伊藤副会長、宇治理事
		13日	8020運動30周年記念式典・シンポジウム(東京・イイノホール)	浦田会長、牛島専務理事、澤田事務 局長
		14日	事務局人事考課者研修会	田畑社労士、牛島専務理事、八木常 務理事、伊藤学院長、弘中教務部長
	ļ	16日	九州大学歯学部同窓会熊本支部忘年会(KKRホテル熊本)	浦田会長
	ļ	19日	全国蒼龍の会 (アルカディア市ヶ谷)	浦田会長
			月次監査 H30. 11月末会計現況監査	中嶋・西野監事
		20日	第35回常務理事会 (1)新入会員の承認(2)後援名義の使用依頼 (3)歯科用製品等推薦申請(サンスター株式会社) ほか	浦田会長他常務理事以上全役員
		12月1日	九州各県学術担当者会 (佐賀県歯会館)	井上理事、馬場委員長
学	術	2 日	科研製薬株共催学術・社保合同講演会 受講者:90名 演題:「歯周組織再生剤リグロス®の薬理作用と使用法」 講師:大阪大学大学院歯学研究科 歯周病分子病態学 村上伸也教授	伊藤副会長、井上・田中理事、馬場 委員長他4委員
		11月27日	社会保険委員会 (1)会員向け発行物(2)指導立会者、個別相談対応(3)報告事項と今後の日程	椿常務理事、田中理事、桐野委員長 他12委員
社会	保険	12月 5 日	レセプトチェックセンター (荒尾市) 相談者: 0名	田中理事
		13日	保険個別指導(KKRホテル熊本)	渡辺・舩津・清藤委員
		11月27日	熊本さわやか大学校八代校講演(やつしろハーモニーホール)	高野会員(八代)
地域	保健	12月 1 日	地域保健委員会 (1)後期高齢者歯科口腔健康診査事業の今後の対応(2)低ホスファターゼ症の周知内容 (3)8020歯科健診票の変更	田上常務理事、赤尾理事、郷原委員 長他6委員
		14日	美里町老人クラブ大会記念講演会 (美里町文化交流センター)	渡辺副会長
		12月 5 日	広報委員会 (1) 会報1月号編集・校正	竹下理事、永廣委員長他全委員
広 報		13日	広報小委員会 (1)会報1月号・第2校校正(2)今後の会報作成等日程 (3)映画「笑顔の向こうに」HP・会報等PR掲載	竹下理事、永廣委員長他2委員



所管	日付	摘要	出務者
	11月27日	平成30年度県健康づくり推進学校表彰審査会	渡辺副会長
	12月5日	第8回日学歯理事会(沖縄)	大林理事
	6 日	第82回全国学校歯科保健研究大会(第1日目)(沖縄コンベンションセンター)	大林理事
W. Lie Heafel	7 日	第82回全国学校歯科保健研究大会(第2日目)(沖縄コンベンションセンター)	大林理事
学校歯科	14日	県体育協会メディカルチェック (熊本市医師会ヘルスケアセンター)	渡辺副会長
	1011	日学歯臨時理事会 (日歯会館)	大林理事
	19日	日学歯広報委員会 (日歯会館)	大林理事
	20日	県PTA共済審査委員会(県総合福祉センター)	西野監事
	11月28日	県医療事故調査等支援団体連絡協議会 (ホテル日航熊本)	永松理事
医療対策	12月 4 日	医療相談	永松理事、岡田委員長、椿副委員長
区原利来	19日	医療対策小委員会 (1)「医療トラブル 0 10箇条」の校正	永松理事、岡田委員長、椿副委員長、 原田・犬束委員
	11月30日	第4回県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会(県庁)	小島副会長
	12月1日	第5回多職種で取り組む食支援アドバンコース(1日目) 筑波大学 紙屋克子(名誉教授)(看護師)受講者:40名	小島副会長、田上常務理事、松本理 事、平井委員長他3委員
	2 日	第5回多職種で取り組む食支援アドバンコース (2日目) 筑波大学 紙屋克子 (名誉教授) (看護師) 受講者:37名	田上常務理事、松本理事、太田副委 員長他3委員
	3 日	口腔保健センター打合せ (1) 平成30年度口腔保健センター現況報告(2) 平成31年度口腔保健センター予算案 (3) 補助金 ほか	小島副会長、松本理事
		県在宅医療連合会実務者会議 (県医師会)	松本理事
センター・ 介護	6 日	センター打合せ (1)今後のセンター (2)意見交換 (3)1~3月シフト	小島副会長、松本理事、平井委員長、 太田副委員長、松岡委員
	8日	第1回介護者歯科実技研修会 国立長寿医療研究センター 歯科口腔先進医療開発センター 角 保徳 (センター長) 受講者:102名	小島副会長、田上常務理事、松本理 事他 4 名
	14日	センター・介護委員会 (1)今後の口腔保健センター (2)今後の事業展開	小島副会長、松本理事他7委員
	15日	第1回認知症対応力向上研修会 受講者:54名 講師:わかば台クリニック 山内勇人 (副院長) 原土井病院 岩佐康行 (歯科部長)	小島副会長、田上常務理事、松本理 事、平井委員長他2委員
厚生·医療 管理	12月10日	厚生・医療管理委員会 (1) 九州担当者会(2) 医療管理だより(3) 医療管理講演会	宮井理事、池嶋委員長他全委員
	11月26日	回復期医科歯科病診連携事業運営協議会 (1)回復期病診連携実績報告(2)歯科治療継続依頼書(新規用)、歯科治療継続報告書 (3)熊本医科歯科病診連携マニュアル ほか	伊藤副会長、牛島専務理事、宇治理 事、三森委員長、神﨑副委員長、古 川歯科衛生士他5名
	27日	県医療・保健・福祉連携学会第2回企画委員会(県医師会館)	小島副会長
総務·医療 連携	12月 4 日	総務・医療連携委員会(各診療所) スカイブ会議	宇治理事、三森委員長他全委員
	13日	第20回熊本院内感染対策研究会冬期世話人会(熊大附属病院)	宇治理事
		県がん診療連携協議会幹事会第38回相談支援・情報連携部会(熊大附属病院)	宇治理事
	18日	第 2 回日本癌治療学会「がん診療連携・認定ネットワークナビゲーター」熊本県会議(熊 大附属病院)	宇治理事
	11月26日	組合地区国保運営協議会事務連絡会	澤田事務局長他3名
		全協九州支部職員研修会(福岡県歯会館)	塩山・宮﨑係長
国保組合	12月7日	第4回国保理事会 (1)規約の一部改正(2)組合会議員選挙規程一部改正 (3)保険給付規程一部改正 ほか	浦田理事長他全役員



平成30年度臨時代議員会のお知らせ

下記の通り平成30年度臨時代議員会を開催いたしますのでお知らせします。

記

日時:平成31年3月23日(土)午後3時~会場:熊本県歯科医師会館 4階ホール

「議事]

第1号議案 平成30年度熊本県歯科医師会会計収支補正予算書(案)の 承認を求める件

第2号議案 平成31年度熊本県歯科医師会事業計画 (案) の承認を求め る件

第3号議案 平成31年度熊本県歯科医師会会費及び負担金の賦課額、賦 課率並びにその徴収方法(案)の承認を求める件

第4号議案 平成31年度熊本県歯科医師会会計収支予算書(案)の承認 を求める件

「協議]

- 1 終身会員の在籍年数及び適用年齢の引き上げについて
- 2 時局対策について
- 3 その他
 - ※代議員会は公開となっています。傍聴を希望される場合は、会議場後方に席を用意してありますので、事務局に必ずご連絡のうえご来場ください。

其の **]**

会員専用グループ保険制度のご案内

今年度から 保険料が さらにお安く 最高「3000万円」

配偶者も

1年更新で 配当金は毎年

の保障が無診査 で加入 OK 1000 万円まで 加入 OK

加入者へ還元

※昨年度実績 40% 還付

グループ保険は歯科医師会が契約者で 保険料を一括納付しています。

会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。



其の **2**

既に下記の保険会社で"ご加入の会員様も保険料納付は用体収納扱いでお願いします!



下記の保険会社と団体収納契約をしておりますので会費明細引きがご利用できます。



個人でご加入した保険料が団体割引でお安くなり、 保険内容に何も影響ありません。



手続きは簡単、事務局が代行します。ぜひ便利でお得な制度をご活用ください。

朝日生命 アメリカンファミリー生命 住友生命 損保ジャパンひまわり生命 第一生命 日本生命 富国生命 明治安田生命 メットライフ生命

[県歯事務局 TEL: 096-343-8020 担当: 奥村] までご連絡ください

健||



2	
J	主な行事予定

March

2日(土)	国保通常組合会
3日(日)	有料学術講演会
5日(火)	第40回常務理事会
6日(水)	地域包括ケア研修会
9日(土)	第6回多職種連携に係る研修会
13日(水)	第23回理事会
23日(土)	臨時代議員会 「これ」
26日(火)	第41回常務理事会

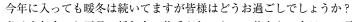


熊本県ご当地よ坊さん



熊本県歯科医師会 安心·安全歯科医療推進制度





私は忘年会、お正月、新年会で体重が気になって仕方ない今日この頃です…

昨年末、長女と所属しているバスケ部の友達を沢山連れて、熊本県立体育館に電車で熊本ヴォルターズと島根スサノオマジックのB2リーグの試合を観に行きました。

もちろん!プロバスケの観戦は初めてで、試合が始まる前に応援のやり方の練習やパフォーマーが試合を盛り上げようとするので、開始時間が近付につれてワクワクしてきました。

試合が始まると野球やサッカーと違って選手と観客との距離が近く、選手の表情や真剣さが伝わるので子供達も自分も興奮して応援していました。するとヴォルターズの選手がファールをし、相手にフリースローを与えてしまい…モニターに「make some noise」と表示され、奇声やブーイングや手拍子、床を足でバンバン鳴らしたり、ジャンプしたり、しまいには、フリースローの選手に見えるようにゴールの後ろにキャプテン小林選手のドアップの顔写真を揺らしながらの妨害… えっ!… これ…プロの試合? まぁこれぐらいではプロがフリースローを外すわけ…あっ! 外れた… (笑) 館内は、大歓声… (笑) ありえない… (笑) それから子供達と応援にnoise (笑) に汗だくになりながら頑張りました… ビール指数は、上がりましたが… ヴォルターズには、届きませんでした…泣

でも楽しかったので皆様も一回行ってみてはどうですか。

(Y, T)